

献血への協力たたえ日赤



野崎事務局長から感謝状を受ける森取締役(右)

若松ガスに感謝状

日本赤十字社は12日、30年以上にわたって献血活動に協力した若松ガス(会津若松市)に社長感謝状を贈り、取り組みをたたえた。

同社は年2回、献血活動を行い、社員らが協力。その功績が認められ、日本赤十字社の金色有功章も受けているという。

同市の県赤十字血液センター(会津出張所)で行われた伝達式では、日本赤十字社県支部の野崎洋一事務局長が「安定した血液供給には国民の理解が必要。引き続き活動に協力をお願いした

い」とあいさつ、若松ガスの森哲三取締役は感謝状を手渡した。森取締役は「全社員で社会貢献活動に取り組んでいる。これからも続けていきたい」と話した。

感謝状

若松ガス株式会社様

多年にわたり赤十字事業の進展に尽され多大の貢献をされました

その御功勞に対しここに深く感謝の意を表します

平成二十五年十月二十五日

日本赤十字社

社長 近衛忠輝

